

令和 5・6 年度複合構造委員会 臨時幹事会 議事録

日 時：2024(令和 6)年 6 月 20 日(木) 13:15～14:45

場 所：Web 会議 (Zoom)

出席者：牧委員長，大山副委員長，皆田幹事長，大久保幹事，川端幹事，北根幹事，齋藤幹事，櫻庭幹事，塩畑幹事，平幹事，内藤幹事，中村幹事，仁平幹事，橋本幹事，藤林幹事，山本幹事，西崎委員，岡崎事務局長（取消線は欠席）

配布資料：

幹臨-1 カーボンニュートラルに向けた複合構造のあり方に関する研究小委員会 設立趣意書

幹臨-2 複合研究討論会企画会議メモ

議事内容：

1. 新規小委員会の募集・設置について（幹臨-1）

西崎委員から新規小委員会（第一種小委員会）「(仮)カーボンニュートラルに向けた複合構造のあり方に関する研究小委員会」の設立趣意書について説明があり，協議した。

- ・ガイドライン WG の主体が構造工学委員会となっているのは，材料に特化しないで構造設計を含めた検討を行うことを考えているためである。構造工学委員会からは，基本理念となるアンブレラガイドラインの発行を考えている。また，複合構造委員会設立前では，複数の委員会が連合して活動した際には構造工学シリーズとして図書を発行していた経緯もある。
- ・複合構造委員会では，主として FRP 材料を取り扱うが，鋼とコンクリートを対象としないということではない。鋼とコンクリートの合成構造や複合構造等の CN に関する検討は，これまであまり行われていないと思われるので，小委員会では議論の上，取り扱うことを考えている。さらには，その他の新材料を含む複合構造や，補修補強の施工も対象となるとと思われる。
- ・パネルディスカッションは，全国大会研究討論会ではなく各委員会主催での開催となる。複合構造委員会は来年度の開催となる予定である。また，継続教育小委員会と連携した開催を検討したい。
- ・構造工学委員会内では CN 関連小委員会設置について審議中で，8～9 月頃に設立予定である。
- ・委員については，建設コンサルタント，FRP 関連協会等に打診中である。第 3 回複合構造委員会では，委員構成として，小委員長，副委員長，幹事長，連絡幹事を提示して，委員については後日のメール審議とする。

2. 令和 6 年度全国大会・研究討論会（幹臨-2）

塩畑幹事より研究討論会企画のシナリオ，パネリスト候補，スケジュール等について説明があり，協議した。

- ・話題提供の順番については原案でよいが，話題提供いただく内容によっては再検討する。
- ・リアル空間で取得できる情報の例，モデル化については，必要に応じてパネリストに資料を準備して討議時間で説明する。
- ・富士通㈱へのパネリスト打診は齋藤幹事より行う。話題提供いただく内容は，リアル空間からの情報

の取得方法およびバーチャル空間からリアル空間にフィードバックする際の課題やその検証方法を希望する。ご辞退された場合は、5名（×12分）の構成とする。

- ・藤林幹事には、川田技報「川田グループが仕掛けるDX～建設現場での「Society5.0」の実現に向けて～」より抜粋した話題提供について了承いただいた。必ずしもデジタルツインに限定した内容ではなくDX関係の話題提供で問題ない。
- ・現時点での時間配分は、収録時間が長くなることを想定して110分とすることで問題ない。最終的に120分に編集する。
- ・今年度は全国大会開催期間が例年より1週間程度早いので、動画提出日が1昨年度（8/26）より早まる可能性がある。牧委員長、塩畑幹事、パネリストの都合に合わせて、収録日を7/29～8/9の期間で調整する。

3. 複合構造委員会委員の交代について

皆田幹事長より複合構造委員会委員の交代について説明があった。

- ・吉川委員（首都高速道路㈱）より中野様（首都高速道路㈱）への委員交代の申し出があり、幹事会で確認の上、牧委員長が了承した。次回、第3回複合構造委員会で本件の報告をする。

以上
(記録：皆田)